

NCH ニュース16号(専修コース特別版) 令和4年9月27日

前期の終業日を迎えて

10月3日(月)の後期始業式は出張で不在にしておりますので、皆さんに何かメッセージをお伝えする術はないものかと考え、このような形にさせていただきました。

まずは前期の日程を皆さんが無事に終わられることを喜びたいと思います。

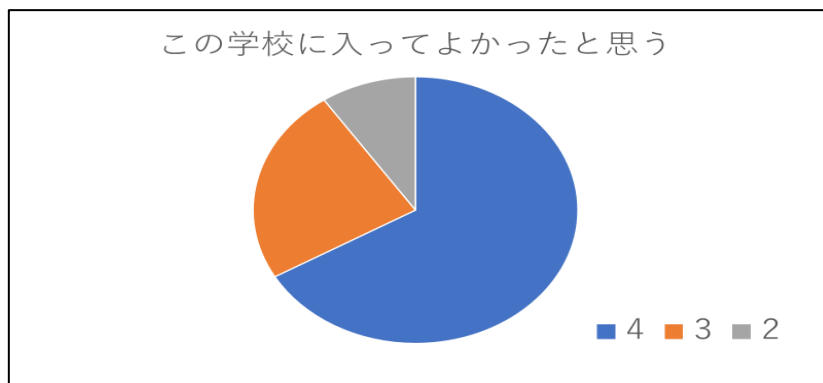
今年は学籍を異動(退学等)された方が非常に少ない状況です(本科も同様に)。事情があれば仕方がないことではありますが、これは特筆すべきことかと思えます。同時に本当に嬉しいことです。時間をやりくりして通学されるのは、なかなか大変なことかと思えますが、学校と仕事、学校と家庭、どちらかに偏るのではなく、両立を第一に考えていただき、これからも頑張っていただきたいと思います。

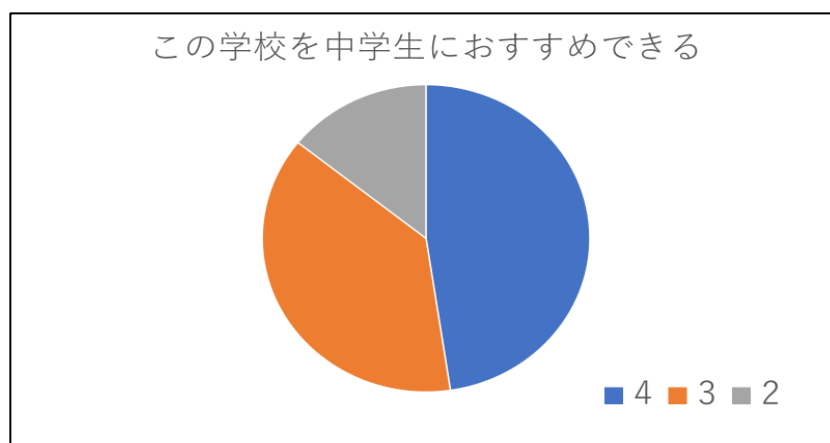
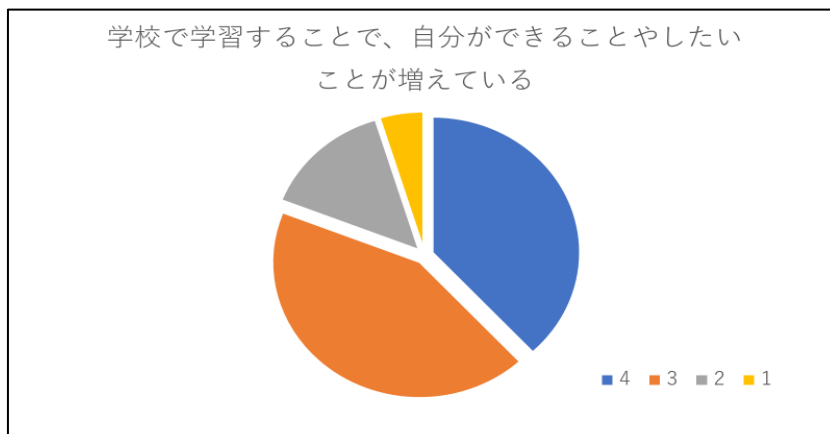
さて、前期を振り返りますと、7月にはうれしい知らせがありました。昨年春まで専修コースで学ばれた本校同窓会会長でもある安福さんが、IPA 情報処理推進機構の情報処理セキュリティマネジメント試験に合格されました。受験者の9割が社会人の方で、申込者数は14,249名、受験者数は13,129名、合格者数は8,032名(合格率61.2%)ということです。今80歳を少し超えていらっしゃるのですが、「学ぶことに年齢なんて関係ない」ことを示していただいているかのようです。実は安福さんは在学中に日商簿記2級にも合格されています。皆さんも後に続いていただけたらと思います。

それから、本校が進めて来ました株式会社「NAGAZON」の取組も、本科の生徒を中心に試行錯誤しながら商品づくりや販売活動を進めており、来年2月の株主総会では良い報告ができると思います。生徒執行役員の皆さんには、先日の執行役員会でも大変お世話になりました。引き続き、ご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

この株式会社の活動については、三菱みらい育成財団から本校に対し、助成金をいただけることになり、早速、8月末にその助成金を使って東京研修を実施しました。本科の生徒7名を連れて行きました。はじめて東京に行くという生徒や、飛行機に乗るのが初めての生徒もあり、連れていく価値がありました。その時の様子は本校のHP「NCH ニュース NO15」にまとめております。3年間助成が続きますので、次年度以降も生徒の成長につながる取組にしていきたいと考えております。

先日は上記財団からのアンケートにもご協力いただきました。学校全体での取組がルールになっている関係で、社会人の皆さんにとっては問いが適さない箇所もあったようですが、ご回答いただきありがとうございます。その中の回答からいくつか紹介します。





いずれも、4が「あてはまる」、3が「どちらかといえばあてはまる」、2が「どちらかといえばあてはまらない」、1が「あてはまらない」

このように、全員の方とまではいきませんが、専修コースの皆さんにご支援いただけることは、ありがたいことだと思っております。今後ともよろしくお願いいたします

最後に、明日から週明けまで、短い期間ですが休みとなります。後期に向け気持ちを整えていただき、良いスタートを切ってもらえればと思っております。

これから徐々に秋も深まってまいります。昔から言われますように、秋は「実りの秋」「勉学の秋」「スポーツの秋」「食欲の秋」などとも言われます。皆さんはもちろん「勉学の秋」のはずですが、何か始めたいくなるのは誰しも同じかと思います。私も人間ドックで運動不足を指摘されましたので、「スポーツの秋」ならぬ軽いランニングを始めました。

皆さんも何か楽しいことを始められた際にはまた教えてください。校長室はドアが開いているときはいつ訪ねていただいても OK という意味でもありますので。どうぞお待ちしております。

以上、前期終業の日の挨拶とします。

長田商業高等学校

校長 中塚 正裕